

# 平成22年度事業報告

## 平成22年度 事業報告について

### 1. 法人関係

理事会 4回開催、評議員会 4回開催、内部監査 4回実施しております。

### 2. 特別養護老人ホーム喜樂園(介護老人福祉施設)

入所定員60名中18名が退園し、欠員に対しそれぞれ18名が新規入所しております。病院への入院状況は延べ68名が入院され年間延べ入院日数は819日間(月平均入院日数68.2日間)、これに欠員日と外泊日数の115日間を含めて通常の介護保険報酬請求ができなかった日数は935日分で、ホーム稼働率は95.7%でした。

平成23年3月末日の入園者の現況は男性10名、女性50名の計60名、平均年齢は、86.5歳、平均在園期間が4年1ヶ月、平均要介護度は3.35で、内訳が要介護度①1名、②13名、③24名、④8名、⑤14名です。実習生等の受け入れは年間34名でした。地域福祉の連携として伊達市・社協等の地域会議・各連絡会・研修・地域行事など、喜樂園職員として積極的に参加・協力しております。

### 3. 短期入所生活介護事業(ショートステイ)

併設及び空床型・6名定員で、実利用人員が67名、延べ利用人員が207名、延べ利用日数は2,015日間、稼働率が92.0%となります。

### 4. 通所介護事業(デイサービス)

開所日数は、259日間、一日の利用定員25名で、介護保険事業の年間実利用登録者が79名、月平均延べ利用者数が286.2名、平均要介護度1.53です。

介護予防通所事業の利用登録者は36名、月平均延べ利用者数が149.4名で、基準該当生活介護(身障)事業の登録者は5名、月平均延べ利用者数17.1名でした。

総合しますと、総実利用者数は120名、延べ利用者数5,433名、月平均利用者数が452.7名、一日平均利用者数が21.1名、一人当たりの月平均利用回数は3.9回で、稼働率は定員に対して83.9%となります。

### 5. 訪問介護事業(ホームヘルパー)

介護保険事業の延べ利用回数1,820回(内訳 身体介護258回151.5時間、身体・生活176回246時間、生活援助605回792.5時間、予防Ⅰ・397回478.5時間、予防Ⅱ・339回411時間、予防Ⅲ・45回45時間)、障がい福祉サービスについては、延べ利用回数1,564回 2,038時間(内訳 身体中心1,022回1,252時間、家事援助中心542回786時間)になります。

### 6. 居宅介護支援事業所(ケアマネジメント)

ケアプラン作成等、月実利用者数の年間総数が982名(要支援者166名・要介護者816名)、住宅改修が13件、福祉用具購入19件、要介護認定に係る訪問調査の伊達市依頼分の実施実績は143件でした。

# 平成22年度決算報告

## 財産目録

平成23年3月31日

科目	金額	
1. 流動資産	210,496,988	210,496,988
流動資産計		
2. 固定資産	350,282,861	350,282,861
(1) 基本財産	300,100,274	
(2) その他の固定資産	50,182,587	
固定資産合計		
資産合計		560,779,849
1. 流動負債	30,170,672	30,170,672
流動負債合計		
2. 固定負債	29,601,080	29,601,080
固定負債合計		
負債合計		59,771,752
3. 純資産		501,008,097
基本金	204,296,956	
国庫補助金等特別積立金	76,652,099	
その他の積立金	5,162,416	
次期繰越活動収支差額	214,896,626	
純資産合計		
負債及び純資産合計		560,779,849

## 貸借対照表

平成23年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	210,496,988	流動負債	30,170,672
現金預金	138,626,882	短期運営資金借入金	
有価証券		未払金	21,838,751
未収金	71,026,586	預り金	1,708,841
貯蔵品		前受金	
立替金		仮受金	
前払金	843,520	賞与引当金	6,623,080
短期貸付金		その他の流動負債	
仮払金		固定負債	29,601,080
その他の流動資産		設備資金借入金	
固定資産	350,282,861	長期運営資金借入金	
基本財産	300,100,274	長期預り金	
その他の固定資産	50,182,587	退職給与引当金	29,601,080
		徴収不能引当金	
		長期借入金	
		その他の固定負債	
		負債合計	59,771,752
		純資産の部	
		基本金	204,296,956
		国庫補助金等特別積立金	76,652,099
		その他の積立金	5,162,416
		次期繰越活動収支差額	214,896,626
		純資産合計	501,008,097
資産の部合計	560,779,849	負債及び純資産の部合計	560,779,849

## 事業活動収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日 単位(円)

区分	勘定科目	決算額
事業活動収支の部	収入	
	介護保険収入	291,193,785
	自立支援費等収入	8,860,430
	補助事業等収入	6,890,260
	寄附金収入	1,796,000
	雑収入	4,011,050
	引当金戻入	7,278,230
	国庫補助金等特別積立金取崩額	7,091,518
	事業活動収入計(1)	327,121,273
	支出	
	人件費支出	207,500,789
	事務費支出	41,089,858
	事業費支出	51,219,579
	減価償却費	14,762,156
引当金繰入	11,380,200	
利用者負担軽減額	3,009,345	
事業活動支出計(2)	328,961,927	
事業活動収支差額(3) = (1) - (2)	△ 1,840,654	
事業活動外収支の部	収入	
	借入金利息補助金収入	
	受取利息配当金収入	
	経理区分間繰入金収入	579,903
	事業活動外収入計(4)	579,903
	支出	
借入金利息支出		
経理区分間繰入金支出	579,903	
事業活動外支出計(5)	579,903	
事業活動外収支差額(6) = (4) - (5)	0	
経常収支差額(7) = (3) + (6)	△ 1,840,654	
特別収支の部	収入	
	施設整備等寄附金収入	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	12,222
	その他の特別収入	
	特別収入計(8)	12,222
	支出	
固定資産売却損・処分損	102,940	
器具及び備品売却損・処分損	102,940	
その他の特別損失		
特別支出計(9)	102,940	
特別収支差額(10) = (8) - (9)	-90,718	
当期繰越活動収支差額(11) = (7) + (10)	-1,931,372	
繰越活動収支差額の部	前期末繰越活動収支差額(12)	214,473,498
	当期繰越活動収支差額(13) = (11) + (12)	212,542,126
	基本金取崩額(14)	
	基本金組入額(15)	
	その他の積立金取崩額(16)	2,354,500
	その他の積立金積立額(17)	
次期繰越活動収支差額(18) = (13) + (14) - (15) + (16) + (17)	214,896,626	

## 資金収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日 単位(円)

区分	勘定科目	決算額
経常活動による収支	収入	
	介護保険収入	291,193,785
	自立支援費等収入	8,860,430
	補助事業等収入	6,890,260
	寄附金収入	1,796,000
	雑収入	6,657,530
	受取利息配当金収入	
	経理区分間繰入金収入	579,903
	経常収入計(1)	315,977,908
	支出	
	人件費支出	210,147,269
	事務費支出	45,846,978
	事業費支出	51,219,579
	借入金利息支出	
経理区分間繰入金支出	579,903	
経常支出計(2)	307,793,729	
経常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	8,184,179	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	固定資産取得支出	1,354,500
	器具及び備品取得支出	399,000
構築物取得支出	955,500	
施設整備等支出計(5)	1,354,500	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 1,354,500	
財務活動による収支	収入	
	積立預金取崩収入	2,354,500
	財務収入計(7)	2,354,500
	支出	
	借入金元金償還金支出	0
	利用者負担軽減額	3,009,345
その他の支出	0	
財務支出計(8)	3,009,345	
財務活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	△ 654,845	
予備費(10)	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	6,174,834	
前期末支払資金残高(12)		180,774,562
当期末支払資金残高(11) + (12)		186,949,396